



## SAP Finance Day

# デジタルエコノミー時代に求められる ファイナンスの展望



日時

2017年3月8日(水) 14:00~18:15 (受付 13:30~)

会場

ベルサール半蔵門

東京都千代田区麹町1-6-4 住友不動産半蔵門駅前ビル2F

アクセス 「半蔵門駅」3番出口直結(半蔵門線)

参加料

無料

参加定員

200名(事前登録制)

参加対象

企業の経営者層、および経理・財務・経営企画・購買部門などご担当の役員・管理職の方々

お申込み方法

下記URLよりご登録ください。登録後、受講証をご案内いたします。

※申込み多数の場合は抽選とさせていただきます。

※当イベントは参加対象を限定させていただいております。対象者以外の方に関しましては、お断りさせていただく場合がございますので、予めご了承下さい。

### 開催趣旨

デジタルエコノミー時代において、顧客ニーズや行動の変化に伴う、製品・サービスのイノベーションの必要性、さらには異業種からの市場参入など、かつてない事業環境の変化の中にいます。こうしたデジタル化の荒波を乗り越えるために、CFOや直轄組織である各部門は、CEOや経営者にとって戦略的なビジネスパートナーであることを期待され、求められる役割は変化してきています。激化するグローバル競争を勝ち抜くため、経営戦略での意思決定を行う上でのインパクトやリスクの分析、未来を見通した助言など、スピードを持って対応するためには、グループ全体の財務プラットフォーム戦略の再構築が欠かせません。一方で、さらなるコスト削減や効率化、ガバナンス強化といった命題に素早く応えていくために、クラウドテクノロジーの活用も重要視されています。

SAP Finance DayではCFO・財務・経理などのコーポレート各部門の方を対象に、業務遂行体制の強化や見直しに重要なファクターから、クラウドなど新しいテクノロジーの活用方法まで、役立つ情報を揃えてお待ちしておりますので、この機会に是非ご参加頂ければ幸いです。

主催：SAPジャパン株式会社 協力：SAP Ariba、株式会社コンカー

後援：株式会社ビジネス・フォーラム事務局



プログラム詳細・ご登録はこちらから

<http://www.b-forum.net/fd2017>



お問い合わせ先・発送元：株式会社ビジネス・フォーラム事務局 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-2 センタークレストビル9F TEL: 03-3518-6531 (受付時間 9:30~18:00 ※土・日・祝日を除きます)

14:05~14:50

ゲスト基調講演

## 総合商社の業態変革と収益・リスク管理の変遷に於けるCFOの役割

日本固有の産業と言われる総合商社が、過去その存在について、商社斜陽論から始まり、商社不要論、商社冬の時代といったネガティブ論を何度となく受けながらも、今日迄何故生き残って来たのか？今後何処へ向かうのか？その長い歴史の中でどのように自らの業態を変革させて来たのか？その業態変革に伴い新たに生じたビジネスリスクは何で、それをどのようにマネジメントして来たのか、その過程で、CFOとして果たすべき機能は何かを判り易く解説する。

三菱商事株式会社 顧問 内野 州馬 氏

**プロフィール** 1978年三菱商事入社、同社金属管理部、主計部、経営企画部、米国三菱商事勤務を経て、2004年~2010年迄三菱自動車工業に外向（経営企画本部長）。2009年三菱商事執行役員就任、2010年主計部長就任。2013年同社代表取締役常務執行役員CFO就任。2016年6月より同社顧問就任、他に4社の社外取締役、監査役等を兼務。



14:50~15:30

SAP基調講演

同時通訳あり

## Build a Live Business through Digital Finance

デジタルエコノミー時代は、ここ数十年で最も変動の激しい経済環境や規制の変化と相まって、経営者やCFOにとって新たな課題と好機を生み出しています。激化するグローバル競争を勝ち抜くためには、あらゆる事象を瞬時にシームレスに感知し、対応し、予測する“LIVE BUSINESS”を実行することが望まれます。変革を支援するグループ全体の財務プラットフォーム戦略とは？市場に求められるファイナンス部門の姿とは？グローバルの数々の企業のファイナンス部門の変革を提案・支援してきた、SAPグローバル・バイス・プレジデント、Ivo Bauermannよりご紹介させていただきます。

SAP Global Vice President &amp; General Manager Enterprise Performance Management Ivo Bauermann

**プロフィール** Ivo Bauermann(イヴォ・パウアーマン)は、エンタープライズ・パフォーマンス管理 (EPM) およびファイナンスソリューション担当バイスプレジデントを務め、製品戦略および市場分析戦略を担当しています。Ivoはアナリティクス、EPM、ERPファイナンス、ビジネス・インテリジェンスの技術革新の分野で15年以上にわたり、さまざまな業種・業態のお客様にファイナンスの変革を提供してきた経験を持っています。また、彼はコーポレート・ファイナンス、M&A、事業評価、財務計画および分析、財務・管理会計、収益性および原価管理、予測モデリングおよびシミュレーションにおける知識・経験もあり、オランダ、ロッテルダムのErasmus Universityから金融経済学の学位を取得しています。



15:30~15:50 コーヒー・ブレイク

15:50~16:30

SAP session ①

新世代CFOのための  
デジタルファイナンスプラットフォーム ~取組事例からの示唆~

デジタルエコノミー時代においてCFOや経理財務部門に求められる役割は変化し、最新のデジタルテクノロジーを根拠にルール、組織、業務プロセスを再考・再創造する必要性に迫られてきています。当セッションではルール/組織/業務プロセス/ITを四位一体としたファイナンストランスフォーメーション推進事例をご紹介しながら、CFO組織の主要課題、対応施策とIT活用の動向、日本企業の特性を踏まえたアプローチについてご紹介させていただきます。

SAPジャパン株式会社 プラットフォーム事業本部  
CFOソリューション推進室シニアソリューションプリンシパル

日本CFO協会主任研究員、米国公認会計士、早稲田大学大学院非常勤講師

中野 浩志

**プロフィール** 大手製造業にて輸出外為業務、ロシア東欧市場営業を担当後、ロシア現地法人立ち上げに参画して業務プロセス設計、ERPシステム導入と同時に社長補佐として財務会計・事業管理マネジメントを担当。SAPには19年在籍し、財務会計/財務資金管理導入コンサルタントなどを経て現在は経営管理・財務領域におけるビジネス課題の解決支援を行う。日本CFO協会主任研究員、早稲田大学大学院非常勤講師、米国公認会計士、公認内部監査人、公認情報システム監査人、公認不換査士。



15:50~16:30

Ariba session

支出の見える化・見せる化から始まる  
財務経理のデジタルトランスフォーメーション

購買から支払いまでエンド・ツー・エンドでカバーするSAP Aribaのソリューションは海外を含めた組織全体だけでなく、全サプライヤを対象としたサイクリックなプロセスにより、支出を逃さず、見える化、履歴化で継続的かつ戦略的な支出管理をクラウドによりすくすく実践することができます。これにより単なる支出の管理に留まらず、従来のコスト管理から脱却し、支出削減と競争優位の獲得、ひいてはビジネス戦略全体を先導することが可能となります。このセッションでは、支出の見える化、見せる化になぜSAP Aribaが必要か、SAP Aribaで何が出来るかをご紹介させていただきます。

SAP Ariba

シニア・ソリューション・ストラテジスト 斎木 淳

**プロフィール** 日本アriba株式会社のスターティングメンバーであり、コンサルチームマネージャとして、導入プロジェクトを指揮。オークションの先駆者であったFeeMarkets社と統合のタイミングでプリセールス・マネージャ兼シニア・ソリューション・ストラテジストに就任し、SAP Aribaソリューションの普及活動に従事。



16:30~16:40 ショート・ブレイク

16:40~17:20

SAP session ②

コーポレート・ガバナンスを支援する  
包括的なGRCプラットフォームについて

グローバル化、デジタルエコノミーと、ビジネスの境界が薄れ、新しいネットワークと繋がっていく一方で、コーポレート部門が扱うシステムの複雑性は増し、人的チェックでは企業リスクを捉えきれなくなっています。また海外子会社の不正などに対する親会社への責任追及など、社会が求めるガバナンスのレベルも一層高くなる中、効率的・効果的に機能し得るガバナンス基盤の仕組み、リスク管理の仕組みとはどのようなものなのかについて、事例などを交えながらご紹介致します。

SAPジャパン株式会社 CFOソリューション推進室 専任部長 (公認内部監査人)

早稲田大学大学院 非常勤講師 関口 善昭

**プロフィール** 大手外資系消費財メーカーでM&Aに伴うシステム統合、マニラのシェアードサービスセンターの立ち上げ、業務移管を担当後、インテグレーション・コントロール及び経営管理本部のグループ・マネージャを歴任。2004年5月SAPジャパン株式会社入社。ハイテクメーカー、大手電力会社および通信会社等に対し、会計、経営管理、コンプライアンス、リスクマネジメントに関するソリューション提案に従事。現在、CFOソリューション推進室専任部長。合わせて、早稲田大学大学院非常勤講師、SAPユーザー会 (JSUG) の経営管理本部、西日本フォーラム等の世話役を兼務。



16:30~16:40 ショート・ブレイク

16:40~17:20

Concur session

## 出張管理・経費管理のベストプラクティス

直接費だけでなく、間接費、特に事業部で日々発生する従業員経費、出張経費に関しての適切な管理法により、企業パフォーマンスの最適化を推進。日本企業が直面する間接費に関連した課題を踏まえ、理想的な経費管理を実現する具体的な解決策と共に、経費精算ソリューションを基盤に国内外の革新的な出張・経費関連サービスとの連携を実現できる経費精算体験 (パーフェクトエクスペリエンス) を提案していきます。

株式会社コンカー 代表取締役社長 三村 真宗

**プロフィール** 1993年、慶應義塾大学法学部卒業。同年、日本法人の創業メンバーとしてSAPジャパン株式会社に入社。以後13年間に渡り、ビジネス・インテリジェンス事業本部長、社長室長、CRM事業本部長、製品マーケティング本部長、戦略製品バイスプレジデント等を歴任。2006年、マッキンゼー・アンド・カンパニーに入社し、金融、通信、ハイテク企業等の戦略プロジェクトに従事し、IT戦略・ITビジョンの策定、ソフトウェア事業のBPR等を担当。2009年、ベータプレイズ・ジャパン株式会社 シニア・バイスプレジデント。2011年10月から現職。



17:20~17:30 ショート・ブレイク

17:30~18:15

特別講演

## 異次元競争を勝ち抜く ~大胆な変革を実現するCFOの育成~

価値の源泉がビットの世界に移行するなかで、国境を越えた企業間競争はさらに激しさを増しております。そういう時代を企業が勝ち抜いていくには頑強な経営戦略が必要であり、その遂行にあたっては過去のしがらみにとらわれない大胆な変革を行える執行部隊が必要となります。本講演ではCEOの右腕ともいえるCFOに着目し、時代の要請に合致した人材をどのように育てていけばよいのか、お話しまいります。

神戸大学大学院経営学研究科 教授 三品 和広 氏

**プロフィール** 専攻は経営戦略・経営者論。1982年一橋大学商学部卒業。84年同大学大学院商学研究科修士課程修了。89年米ハーバード大学文理学大学院博士課程修了 (Ph.D. (企業経済学))、同大学ビジネススクール助教授に就任。95年北陸先端科学技術大学院大学助教授などを経て、2004年から現職。著書は『モノ造りでもインターネットでも勝てない日本が、再び世界を驚かせる方法—センサーネットワーク構想』(2016年)『経営戦略の実戦1：高収益事業の創り方』(2015年)等多数で、『戦略不全の論理』(2004年)は、第45回エコノミスト賞、第21回組織学会高宮賞、第5回日経BP・BizTech図書賞受賞。



18:15 終了